

幹事会に提起された推進会議構成機関が連携した取組について

提案内容：① 地域行事やイベント等における高齢者等への防災情報メールの登録支援

■ 提案機関：広島県女性防火クラブ連絡協議会

■ 提案内容

独り暮らし、老人家族が増加し、防災情報メールが必要であると分かっているにもかかわらず、登録方法が分からないとの声が多い。そうした中、高齢者の防災講習の場において、希望者に職員が防災情報メールを登録してくれて良かったと感じた。こうした機会が増えれば成果は上がってくると思う。

■ 幹事会以降の対応状況

直接の登録支援の可能な場や、機会等について、推進会議構成機関や、市町に照会

〔推進会議構成機関〕

構成機関	取組の提案等
広島市自主防災連合会	・ 地域行事や防災訓練等において登録支援
通信事業者	・ 総合防災訓練や防災イベントにブース出展した際に登録支援
報道機関	・ 番組内で防災情報メール登録を紹介
広島市	・ 区役所や消防署の窓口での登録支援 ・ 防災訓練や防災イベント開催時に登録支援ブースを設置

〔市町〕 主なもの

- ・ 区役所や消防署の窓口での登録支援〔再掲〕
- ・ 防災訓練や防災イベント開催時に登録支援ブースを設置〔再掲〕
- ・ 年間50回以上開催している出前講座等で、本市防災メールと県防災メールを案内することで、高齢者等の登録支援をより一層充実させる。
- ・ 総合防災訓練、町主催行事（福祉保健祭り等）開催時に、会場内にブースを設置し、防災情報メールの登録促進に向けた広報及び登録に関する支援を行う。
- ・ 地域の行事等で防災担当職員が防災情報メールの登録のお手伝い
- ・ 年に一度行っている、防災士会及び関係機関と連携しての「防災講座」の参加者は中高齢者の参加者が多い。その中で防災グッズ等の展示、チラシの配布等を行うとともに、防災メールの登録についても啓発しているため、啓発と併せて「その場で登録」ができるよう関係機関と連携したい。（平成29年度事業の開催時期、内容等については、未定。）

■ 今後の取組の方向性(案)

- 推進会議構成機関においては、取組の提案等を、可能なものから取り入れて、実践することを検討する。
- 県は、市町と構成機関の取組との連携や、自らの取組に組み入れられるよう、周知や働きかけを行うとともに、登録方法のわかりやすい周知方法などについて、検討を行う。

提案内容：② 防災イベントの実施

■ 提案機関：広島エフエム放送

■ 提案内容

- ① スマートフォンの「次世代版防災訓練」アプリを使用した防災の町歩きイベントの実施。
- ② イベント会場や商業施設での「避難場所、避難経路」の地図を作成するワークショップイベントの実施

■ 幹事会以降の対応状況と今後の方向性（案）

- 提案機関と事務局で、個別に協議を進めることとした。
- 県の実施する防災イベント等において、「みんなで減災」推進大使を交えての試行などを検討する。

提案内容：③ 大規模防災イベントの開催

■ 提案機関：KDDI 中国総支社

■ 提案内容

構成機関が展示を中心とした啓発活動を行い、防災グッズの販売会社にも声掛けして、防災関連グッズの販売も行う。

広く、県民に知ってもらうために、開催場所は定期的に県内を移動して開催する。

鳥取県がこの方式(※)で実施しており、一般市民向けに地震や大雨の疑似体験コーナーは、かなりの賑わいであったことから、広島県でも取り入れてはどうか。

(※) 鳥取県の総合防災訓練

自主防災組織の表彰式、防災関係機関のブース出展、ステージイベント、アトラクション、疑似体験、シェイクアウト訓練などを幅広く取り入れ実施。
H28は、鳥取駅周辺をメイン会場に、週末実施。一般の通行者や親子連れなど、不特定多数の県民が気軽に参加できる“フェスタ”。鳥取市のほか、米子市周辺、倉吉市周辺の計3か所で、毎年移動して実施。

■ 幹事会以降の対応状況

提案に対する、推進会議構成機関や、市町の意見を聴取

〔構想に関する意見〕～将来的には、グリーンアリーナのようなところで、大規模防災イベントが出来ればと考える。ステージ展開のほか、協賛企業による防災グッズ販売、展示、地震の揺れを体験する装置、大雨疑似体験などが考えられる。

〔実施する場合の協力内容等〕～「ブース出展」、「防災パネル展示」 など

■ 今後の取組の方向性（案）

- より多くの県民に防災に関心を持ってもらうという提案趣旨を踏まえて、県の総合防災訓練開催地元市とも協議しながら検討を進める。
- 当面は、多くの集客が見込まれるイベントにおける、推進大使による啓発などに注力する。

提案内容：④ 「みんなで減災」推進大使の活躍の場の創出

■ 提案機関：広島県

■ 提案内容

「みんなで減災」推進大使による県民総ぐるみ運動のPR活動や、気象・防災に関する講演などを通じて、来場者の防災意識の高揚を図るため、各構成機関が実施しているイベント等など、大使の派遣が可能な場を提案いただきたい。

■ 幹事会以降、事務局に寄せられた提案等

- 自主防災組織で主催する防災講演会や防災訓練等の講師（自主防災組織連合会）
- 地域で開催予定の講演会や研修会等（市町）
- 「バスまつり」のステージ枠の提供（県バス協会）
- 5月の「ばら祭り」でのブース提供（福山市）
→ 福山市が確保しているステージ枠の一部の提供を受ける。

■ 今後の取組の方向性（案）

- 推進会議構成機関におかれては、今後とも、関連団体等におけるイベント等の紹介も含め、幅広に情報をお寄せいただきたい。
- 特に、複数以上の推進大使による活動が望ましい場合は、計画的な活動となるよう、県において調整を図っていく。

提案内容：⑤ 各構成機関が実施しているイベント等の機会に乗じた防災教室等の開催

■ 提案機関：広島県

■ 提案内容

「みんなで減災」県民総ぐるみ運動のさらなる認知度向上や、防災情報などに自然に触れてもらう機会として、各構成機関等が協力可能な、イベント等を紹介いただきたい。（幟や資料・パネル展示、防災教室、ブース展開など幅広に）

■ 幹事会以降、事務局に寄せられた提案等

- ひろしまバスまつりでのブース提供（県バス協会）
- 福祉保健祭りなどの市町主催行事（市町）
- 市町内で開催されるイベントでのスペース提供（市町）

■ 今後の取組の方向性（案）

- まずは、提案いただいた機関や市町と個別に、事務局において調整を進める。
- 各構成機関から、引き続き、情報をお寄せいただきたい。